



# 希望の鐘 The Bell of Hope



The Y's Men's Club of Kawagoe  
〒350-0046 川越市菅原町7-16

## 川越ワイズメンズクラブ会報

No. 24-10

4月号

発行 2022年4月15日

Chartered 1998

クラブ会長主題: 「自クラブの活動への参加と併せて、部・区・国際などの活動にも積極的に参加しよう!!」

国際会長主題: “Y's Men with the World”  
「世界とともにワイズメン」

アジア太平洋地域会長主題:

“Make a difference beyond the 100th”  
「100年を超えて変革しよう」

東日本区理事主題: “Think for the next generation”

「私たちは次の世代のために何ができるか？」

関東東部部長主題: 「私の地域から世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワッ！」

会 長	吉野 勝三郎
副 会 長	松川 厚子
会 計	森下 千恵子
書 記	利根川 恵子
地域奉仕・Yサ	吉田 公代
メネット	吉田 公代
国際・交流	生川 美樹
ユース	山本 剛史郎
ファンド	山崎 純子
担当主事	河合 今日子

ゴミ拾い。川越センター帰着。

15:30~16:00 「国際議員・アジア太平洋地域次期会長として」

利根川恵子

16:00~16:30 報告・協議

\*当日は、時間通りに始められるよう、14時までに川越YMCAに集まって下さい。

\* \*国際協会ベストはクラブで用意いたします。ゴミ袋、軍手はご持参ください。

### 巻頭言

会長 吉野勝三郎

正視に堪えない！ 怖い！ 恐ろしい！ ぞっとする！ 現実とは思いたくない！ 背筋が寒くなる！ Horrible! Awful! Unbelievable! How come! ウクライナでの戦争の映像、証言などを見て発することのできる言葉は、私の語彙力を超えてしまいます。とにもかくにも、一刻も早くこの戦が終わることを祈ります。私の人生で、第三次世界大戦という言葉が現実味を帯びて聞こえてくるような事態が起こるとは、非常に残念なことです。

今回のロシア侵攻1ヶ月くらい前に、国連のアントニオ・グテーレス事務総長が、国連の機能の限界を嘆いている記事が日本経済新聞に掲載されていました。国連の現状を正直にここまで言っているのかと思ったほどです。第二次大戦の戦勝五か国(アメリカ、フランス、イギリス、ロシア、中国)が拒否権(veto)という特権を持ち運営する国連ですから、それらの国に対する決議事項は、これらの国の一つでも反対すれば可決されないのです。ウクライナの状況を巡る現状は、まさにそのことを明確にしています。

このことに関連して思い起すのは、旧約聖書イザヤ書2章4節の言葉です。この言葉は、ニューヨークの国連本部

### 4月の聖句

わたしはあなたがたが建てたこの神殿を聖別し、そこのわたしの名をとこしえに置く。私は絶えずこれに目を向け、心を寄せる。(列王記上9章3節)

I have consecrated this house which you have built to put My name there forever, and My eyes and My heart will be there perpetually. (I Kings 9:3)

### 2022年3月の統計(3月19日)

在籍10名 出席者8名

ビジター 3名

出席率 80%

### 4月例会予告

日時: 2022年4月23日(土)14:00~16:30

会場: 埼玉YMCA川越センター+リモート  
参加(歴史散歩・Week4Wasteで1時間、仙波方面へ歩きます。)

内容: 14:00 埼玉YMCA川越センター集合。  
ガイドの神山節夫さんから説明(20分)

14:20~15:30 仙波方面へ歴史散策。  
Week4Wasteも兼ね、歩きながら

近くの“イザヤ・ウォール”と呼ばれる壁面に刻まれています。

「剣を打ち直して鋤とし、槍を打ち直して鎌とする。国は国に向かって剣を上げず、もはや戦うことを学ばない。」

各国の指導者が、この言葉に基づき国連が発足したことを、もう一度思い出してほしいと切に願います。

今回の戦争で沢山の子供たちが犠牲になったことに心が痛みます。戦争に関することとして、5月28日(土)午後2:00からの埼玉3クラブ合同例会は、川越在住の野村路子さんが所蔵する、第二次単線中のナチスの収容所「テレジン」の子供たちの絵を見て、野村さんの話を聞く予定です。ぜひ都合をつけて参加下さい。場所は、JR与野駅東口から徒歩15分ほどのところにある、浅羽さんの別宅です。

### 3月例会報告

書記 利根川恵子

日時:3月19日(土)16:00~18:30

場所:川越YMCAおよびZoom

ビジター:松田俊彦ワイズ(東京クラブ)、水無瀬隆造ワイズ(埼玉クラブ)、卒業リーダー・石井理佳子さん

#### 1. 卓話 (要旨別途掲載)

卓話:「川越キングス・ガーデンの被害、そして復興」

卓話者:川越ワイズメンズクラブ 山本剛史郎

(川越キングス・ガーデン職員)



#### 2. 協議事項

##### 1)「関東東部EMCを考える集い」参加者確認

- ・生川美樹さんが、発表者の一人。
- ・利根川太郎、恵子、森下千恵子参加

##### 2)2022年度アースディ・イン・川越実行委員会:参加形態、実行委員会委員選出

- ・吉野会長が実行委員として参加することを決定。
- ・第1回実行委員会 4月12日(火)から参加。

##### 3)来年度の会長、書記、会計以外のクラブ役職について および 4)来年度ロースター記載事項確認

- ・会長、書記、会計以外の役職を右上の一覧表のように決定し、それを反映してロースターへの記載として次期理事キャビネット担当に報告。

氏名	役職
山本 剛史郎	会長、ユース
松川 厚子	副会長
吉野 勝三郎	書記
吉田 公代	会計、地域奉仕・YMCAサービス
生川 美樹	国際・交流
河合 今日子	担当主事
利根川 恵子	メネット
利根川 太郎	東日本区国際・交流事業主任
山崎 純子	ファンド

#### 5) 世界YMCA大会(於:デンマーク・オーフス):参加(現地・オンライン)希望者確認

- ・希望者は各自で申し込む。
- ・国際議会が同時開催のため、利根川恵子は現地で参加。

#### 6) 4月例会について

- ・歴史散歩とWeek4Wasteのゴミ拾いを組み合わせて行う。
- ・歴史ガイドを神山節夫さんに再度お願いできないか、山崎さんから打診していただく。
- ・その後、神山さんの了解が得られ、4月例会の予定は以下のとおり。(詳細は1ページ4月例会予告参照)

○日時:4月23日(土)14時~16時30分

○内容:川越散策およびWeek4Wasteゴミ拾い  
および利根川恵子から国際議員、アジア太平洋地域会長の要務について説明

○集合場所:川越センター

#### 7) 今後の予定

- ・4月2日(土) 「関東東部EMCを考える集い」  
14:00~ 生川美樹さん発表

(当日参加は利根川太郎、恵子。なお、集いの報告が、Change! 2022ニュース No.34(2022年4月15日発行)に掲載されていますので、是非お読みください。)

- ・4月12日(火)19時~21時 第1回アースディ・イン・川越実行委員会
- ・4月16日(土)13:30~16:30  
関東東部第2回評議会  
東京YMCA 東陽町センターおよびZoom
- ・4月23日(土)4月例会

#### 3. 報告事項

##### 1)紅あか会計報告

- ・今年度の販売箱数:5kgx63箱、10kgx3箱  
利益は26,600円
- ・ファンドからYMCA支援とウクライナ支援募金に拠出を決定。

## 2)「わいわい食堂」について

・3月は中止。4月17日再開。

## 3)会員近況報告

・松川厚子副会長が、埼玉県学校保健会会長から、20年におよぶ学校薬剤師としての功績を讃えられ表彰されました。おめでとうございます。



和光市教育委員会職員から表彰状を受け取る松川さん

## 3月例会卓話報告

山本剛史郎

卓話:「川越キングス・ガーデンの被害、そして復興」

卓話者:川越クラブ 山本剛史郎

まずは台風被害から現在に至るまでの簡単な経緯は次の通りです。

- ・2019年10月12日、台風19号の日本上陸、各地で被害。
- ・10月13日、午前1時頃より浸水、キングス・ガーデンの一段高いC棟に全員避難。午後より避難開始し、午後7時頃、全員救出。その日のうちに近隣の施設に移動。
- ・10月26日、菅官房長官(当時)が台風19号の被災地を視察し、川越キングス・ガーデンも訪問。
- ・12月24日、行政より「福祉仮設住宅」の建設許可。
- ・2020年4月6日、「福祉仮設住宅」を開始。
- ・5月9日、移転復旧工事の業者をプロポーザル方式により決定。
- ・12月15日、移転復旧工事の起工式。
- ・2021年1月、新施設の工事開始。
- ・2022年1月11日、新施設の竣工引き渡し。
- ・2月1日、新施設へ引っ越し、特養が再開。
- ・4月1日、デイサービス、ショートステイを再開。

台風被害にあったことは川越キングス・ガーデン、また私にとっても大変な状況であったことは間違いないことでしたが、その中で学んだこと、また恵まれていることが多くありました。まず、床上台風被害そのものでは死者が一人もでなかったことは本当に感謝です。また、最初は行政側も渋っていた福祉仮設住宅の建設が認められたことも本当に良かったです。福祉仮設住宅が特養として認められたのは、2018年9月の北海道胆振沖地震で被災した特養や障害者施設に続き、川越キングス・ガーデンが2例目でした。さらに、この被災から再開までの間に川越キングス・ガーデンを辞めた職員は定年退職を除いてほとんどおらず、9割以上の職員が新施設に戻ってきて働くことになりました。もともと川越キングス・ガーデンは高齢者施設としては離職率が低く、さらにこの状況の中でも17名を他施

設で出向という形で乗り切り、そのうち16名の職員が戻ってきました。これは2020年7月、熊本県球磨村で水害被害にあった特養が職員の9割以上を解雇せざるを得なかったことを考えると本当に驚くことです。他にも新施設の建設場所として元の施設からもそれほど離れていない、さらに東武東上線鶴ヶ島駅から徒歩10分という利便性の良い地が与えられたこと、多くの方々からの励ましと支援があったことなど数限りない感謝です。

2月から特養、4月からデイサービス、ショートステイが再開し、現在、本当に忙しく働いております。また、そのような施設の復興を見て、川越キングス・ガーデンの特養への入所希望、デイサービス、ショートステイ利用希望の電話も毎日、毎日、本当に多くかかってくる。その対応に職員は追われていますが、それもこれも奇跡的な復興のおかげと感謝に堪えません。そんな川越キングス・ガーデンを実際に見ていただきたいのですが、現在のコロナ禍の中、新施設の見学は難しい状況ですので、感染症の流行が収まった時にはぜひ見学会を行いたいと思います。よろしくをお願いします。

## YMCA報告

河合今日子

### <ご挨拶>

いつも埼玉 YMCA をお支えくださり、ありがとうございます。4月より、太田聡が横浜 YMCA に出向することに伴い、埼玉 YMCA に2人の素敵なスタッフが仲間入りしました。

今年度は、横浜と埼玉のお互いの良いところを生かして、地域にある YMCA として活動の場を拡げていきたいと思っております。以下、自己紹介です。

☆4月より川越センターと浦和センターに配属になりました長谷川 洋輔(はせがわ ようすけ)と申します。リーダー名は体が大きく、ディズニーのベイマックスに似ていることからマックスリーダーです。見かけたらお気軽にお声がけくださると幸いです(体がとっても大きいのですぐ分かります)。

横浜では7年間学童保育の現場で活動してきました。発達障がいの子どものための支援に携わる機会はありませんでしたので、いろいろなことを覚えていきたいと思っております。まだまだ慣れないことばかりで皆さまにはご迷惑をおかけしてしまうこともあると思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。



長谷川 洋輔さん



水上 真帆さん

☆4月より浦和センターに配属になりました、水上(みずかみ)真帆と申します。これまでも発達障がいの子どものための支援に携わっていましたが、埼玉 YMCA にてまた気持

ちを新たに、学びを深めていきたいと思っております。まだまだ慣れないことばかりでみなさまにはご迷惑をおかけしてしまうことが多々あるかと思いますが、埼玉 YMCA のよいところをたくさん吸収させていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

### <ウクライナ緊急支援募金支援活動経過のご報告>

ウクライナから日本への避難者支援の続報が同盟よりございましたので、以下リンクをご案内いたします。

<NHK NEWS WEB/首都圏 NEWS WEB のリンク>

<https://www3.nhk.or.jp/shutoken-news/20220407/1000078744.html>

※動画は2分程で、日本 YMCA 同盟(四谷)でのインタビューになります。

ウクライナ YMCA・ヨーロッパ YMCA との連携を続けて、現在、16組 50 数名の支援につながっております。皆さまからお預かりした募金は、すべて日本 YMCA 同盟を通してこれらの支援活動に用いられており、募金先を探している方に YMCA をお伝えいただき、多くのお気持ちが YMCA に託されております。引き続き支援への呼び掛けのご協力を、よろしくお願ひ申し上げます。

ポジティブネット YMCA 国際協力募金

## ウクライナ緊急支援募金



YMCA stands for peace; YMCA works for peace  
YMCA は平和を希し、平和のために働く

日本の YMCA では、国際的な意見の相違があっても戦争が解決策になることはなく、対話と協力による外交的な解決策が見つかり、武力紛争が一刻も早く終結することを強く願います。

侵襲直後から、ウクライナ YMCA では爆撃地から逃れる人々のための宿泊・食料・衣料品・衛生用品の提供を開始し、今後は子どもや若者の心理的・社会的支援を行っていきます。ウクライナ近隣諸国の YMCA では連携を取り、24時間体制で避難民の受け入れ、生活支援が行われています。世界 YMCA 同盟及びヨーロッパ YMCA 同盟から募金の呼びかけがなされています。いま不安の中にいる人びとが少しでも安心して過ごせるよう、一人ひとりの命が大切に守られるよう、ご協力をよろしくお願ひをいたします。

#### <募金の使途>

1. ウクライナ YMCA が行う、爆撃地や攻撃を受ける可能性のある居住地域から国内避難する人々への支援活動のために使います。ウクライナ YMCA は国内 25 地点を用いて、宿泊場所提供、食品、衣類、医薬品、衛生製品を提供しています。また、恐怖心・トラウマを抱える子どもと若者に、心理的、社会的な緊急サポートを行います。
2. ウクライナ近隣諸国の YMCA が行う、国外に避難するウクライナの人びとへの緊急生活支援のために使います。

#### 募金はこちらへ

【ゆうちょ】郵便振替口座 00120-5-118690

【銀行】埼玉りそな銀行 新所沢支店 1055522

\*上記共に名義は 公益財団法人埼玉 YMCA  
\*通信欄に「ウクライナ支援」とお書きください。

\*募金は、日本 YMCA 同盟を通して、世界 YMCA 同盟に送金いたします。  
上記プロジェクトは、日本 YMCA 同盟が加盟する世界 YMCA 同盟と、ヨーロッパ YMCA 同盟のもと行われています。



埼玉 YMCA

公益財団法人埼玉 YMCA ポジティブネット募金事務局 〒359-1141 埼玉県所沢市小手樹町1-39-2 Tel 04-2939-5051



### ○ 4月23日(土) 14時~16時30分

#### 4月例会

14:00 埼玉 YMCA 川越センター集合

ガイドをお願いした神山節夫さんから20分ほど説明を聞き、仙波周辺の歴史散歩へ。散歩中に Wee4Waste も兼ねてゴミ拾いを行います。ゴミ袋・軍手・国際協会ベストはクラブで用意いたします。

15:30 川越センター帰着。利根川恵子から、国際議員、次期アジア太平洋地域会長としての役割について説明。

16:00 協議事項・報告事項について話し合い

### ○ 5月28日(土) 14時~16時

#### 3クラブ合同例会

埼玉クラブ・浅羽俊一郎会長のご両親のお宅、「咲きてらす」にて、野村路子さんの卓話予定。詳細は、決定しだいお知らせします。

#### 【編集後記】

書記としての仕事も残り2ヶ月余りとなりました。ブリテンの編集をするのもあと2回です。毎月、原稿を集め、割り付け、最後の編集後記まで、いかに読みやすく、読者の目を惹きつけるにはと考えながら苦戦してきました。電子媒体での発信になってからは、最終ページも途中で終わるなど、決して見栄えのよい紙面ではありませんが、クラブ・メンバーをつなげるとともに、川越クラブの活動を発信するツールとして、少しでも役立つようにできればと願っています。あと2回ですが、編集方法や内容でご希望がありましたら、ご遠慮なくお知らせください。

関東ではすでに葉桜ですが、長野県にさくらを愛でるツアーで行ってきました。まだ雪を被る北アルプスをバックに、咲き誇るさくらです。(松本市弘法山古墳から見た景色) 紙面の調整と読者の目をひくために写真を入れてみます。



(T.K.)

#### 【今後の日程】

### ○ 4月16日(土)13時30分~16時30分

関東東部第2回評議会

東京 YMCA 東陽町センターおよびZoom会議

吉野会長、利根川恵子書記、森下会計参加予定。

利根川太郎は部書記で参加。